

「学生×地域つながる未来プロジェクト」

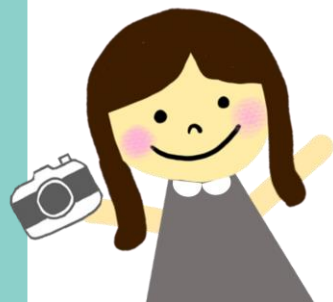
京都府地域アセット・衛星3次元データ等を活用したまちおこし研究会

チームテーマ

宇治茶の農業観光について考えて、取り組んでみよう！

活動場所

宇治市白川地区



チーム紹介

令和4年度スタートの取り組みです。

この日は宇治白川に現場調査に行ったときのショットです。

一番奥の女性はクラブツーリズムの方で、旅行企画のプロの方も一緒に現地調査に参りました。

また、立命館大学の専門家の方も飛び入り参加して、茶のテロワールについても議論を交わしました。

2枚目写真は2回目現地調査で飛び入り参加された熱心なゲストです。



**地域活動活性化に興味のある、または実際に
学問として研究しているメンバーも居ます！
レベル高し**



プロジェクト活動報告

- 宇治白川現地調査にて、現地のあるがままの姿を把握
- 地域産業としての茶業の問題と背景を聞かせていただく
- 全国各地にある茶業の盛んな地域との比較
- コロナ明けインバウンドを対象としてツーリズムを組むならどうするべきか
- ツーリズム内容もさることながら、インフラの整備について自治体の支援が必要
 - 道の駅ならぬ茶の駅の整備
 - 道路や看板の案内



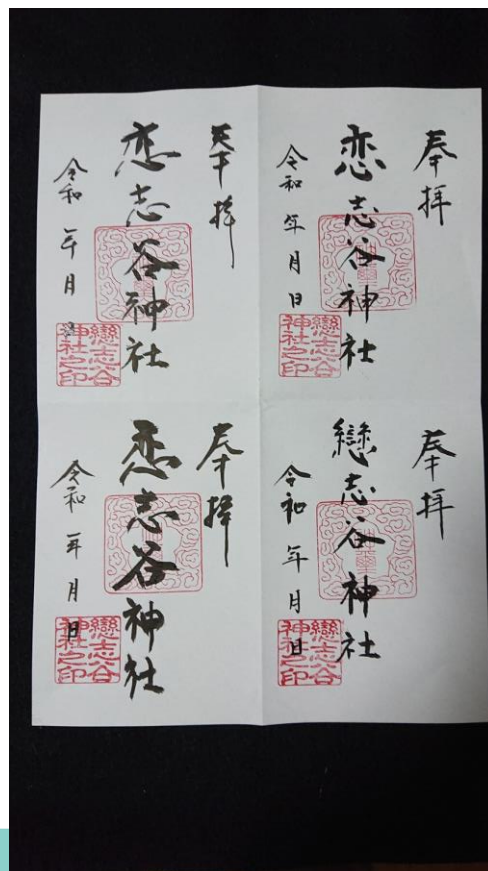
プロジェクト活動報告

令和4年10月30日

13:00~13:40

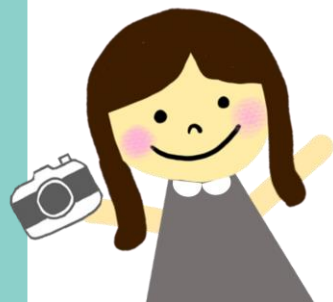
地域アセットチーム 南山城村恋志谷神社 御朱印プロジェクト編

- 御朱印作成打ち合わせ編
- デザインは現代的なものあり
- スタンダードなものとして、神社氏子自筆の
- デザインをみんなで選び議論



【内容】

- ① 自己紹介
森田、松浦、上辻、諸戸
- ② 参拝者の恋志谷神社御朱印の要望を受けて デザインの方向性
 - 最近の御朱印ブームにより、恋志谷神社も御朱印を所望されることが多い
 - 縁結びの姫神様のため、華やかなイメージの御朱印も良き。
 - デザインをどうするか。現代的で映えるものも有り。
 - 伝統的なデザインと、現代的で華やかなデザインと 2種類作成
 - 版下作成はチーム補助で可能、事前に情報収集 (諸戸)
 - 森田氏には伝統的な物の版下を肉筆で素案検討 11月末を目途に
 - 御朱印の案内として、QRコード等で情報発信 京都府・村HPに記載等
 - ★姫デザインは従前に商工会議所で検討した成果があり、それも併せて確認
- ③ 全体の課題
 - デザイン、御朱印も含め氏子地元の同意総意が必要で、神社管理者の負担を考えると、参拝者が増えるのは歓迎だが、御朱印販売郵送等の手間が高齢者には負担であり、その点どうするか。
 - その解決のためデジタル参拝御朱印という手もあり。
 - **神社管理の負担にならないシステムについて要検討**
 - あらかじめデザイン検討のための情報共有をし、メンバーに一考いただく。
- ④ 今後のスケジュール
 - 令和4年11月末目途に再度ズーム会議を実施予定
 - デザイン素案を検討しておいて、地元氏子への案内へ



感想と今後の取り組み

- 抱える問題が、実生活につながる産業の課題なので、根っこの部分は重い。
- 参加されている学生さんのレベルが非常に高く、飛び入り参加した立命館大学の准教授が賞賛
- 途中で地元主催者さんのお一人が体調を大きく崩されて、当初達成目標としていたところまで到達できなかった。残念。
- 2月実施した観光メニューの一つのメインとして考える「茶歌舞伎」について、深掘りしたりスピンオフするのも面白そう。
- **3月26日にもうひとつの課題である、南山城村恋志谷神社御朱印作成について、現地調査を予定している。南山城村道の駅という成功事例を見学し、地域産業のあり方、経済的な自立・賑わいの創出のロールモデルを学ぶ。**

